

4 その他の主な施策



※2015年の牛肉まつりの様子

■学校給食費無償化事業

物価高騰対策として、学校給食費の一部を無償化します。子育て世帯の経済的負担を軽減することで、安心して子育てできる環境を目指し、子育て世帯数の増加や移住定住者の増加を図ります。

予算 1,394万円

★海と漁業を科学するプロジェクト事業

陸上で魚の養殖試験を行うほか、スケトウダラを利用したシープロテインの開発を行います。持続可能な水産業の実現に向けて、科学的根拠に基づいたデータを活用し、水産資源の高付加価値化や海洋環境に左右されない生産基盤を確立し、町内漁業の安定化を図ります。

予算 1,430万円

★ウポイ町民利用促進事業

町内にお住まいの高校生以上の方を対象に、ウポイ年間パスポート無料引換ハガキをお届けします。ウポイをより身近に感じていただき、皆さまが「ウポイアンバサダー」となるよう機運醸成に取り組みます。

予算 1,328万円

★地域クラブ活動体制整備事業

地域の実情に応じたスポーツや文化芸術環境を整備し、子どもの体験機会を確保します。継続が困難になりつつある部活動の地域移行の推進を段階的に図り、地域間の体験格差の解消を目指します。

予算 222万円

★白老牛肉まつり開催事業

新たな形式による牛肉まつりの開催に対して、支援を行います。「地元に愛されるブランド牛」を目指し、町内にお住まいの皆さまへの還元と、町内への経済波及効果を狙います。

予算200万円

★水道事業会計繰出金（交付金事業）

物価高騰対策として、水道料金（基本料金）の減免を行います。町内で水道を利用する個人や事業者の方に対し、令和6年5月から9月請求分（最大5カ月分）の減免を行うことで、固定費の軽減を図ります。

予算 6,490万円

★おたふくかぜ予防接種助成事業

白老町にお住まいの1～2歳未満と年長児のお子さまを対象に、おたふくかぜのワクチン接種費用を無料とし、重症化予防、感染者数の抑制を図ります。

予算 66万円

★域内連携6次産業化チャレンジ支援事業

新たな商品・サービス開発などへのチャレンジに対して、経費の2分の1以内（最大50万円）を助成します。一次産業によって生産される多様な地域資源を活用し、一から三次産業の連携を支援することで、地域経済の活性化を図ります。

予算 160万円

★町制施行70周年記念事業

先人が築き上げた歴史や文化を引き継ぎ、私たち町民とともに次代を担う子どもたちが、夢や希望を持ち成長することを願い、「共に築く希望の未来 しあわせ感じる元気まち」の実現と町の発展を誓います。

予算 500万円